

## 学校説明会アンケートで質問があった項目について

8月22日の学校説明会の際に行ったアンケートでご質問があった項目について、掲載可能なものをまとめました。その他にご質問等あれば平日8:30~16:40の間に電話でお問い合わせください。

1. 3年間の学びについて「選択科目」が各学年ごとに一覧になっていると、もっと具体的に考えられるので、提示してもらいたいです。

:学校ホームページ→学校生活→学習内容→教育課程 に年次ごとでまとめております。

<https://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/hs/m-sogo/index.cfm/21,3993,c.html/3993/20240522-131206.pdf>

2. 卒業までに必要な単位数は？

:74 単位です。

3. 単位制のメリットは何ですか？

:単位制と学年制は普段の生活ではあまり違いがありません。ただし、例えば1年次の保健体育などの必修科目で、休みが重なってその科目が未履修※になった場合、学年制だと留年をして、他の科目も含めて1年生としてもう一度学びなおさなければいけません。単位制の場合は、履修できなかった科目だけを次の年に2年次科目と一緒に履修することになります。

※未履修:決められた数以上授業に出席できないと、その授業を履修したことになりません。

4. 学年が違う生徒と同じ授業を受けることはあるのですか？

:選択群によっては、2・3年次が同じ授業を受けることがあります。

5. 選択科目の最低定員はありますか？定員割れした場合、その科目の実施はどうなりますか？

:概ね10人以上でクラスを開講しています。希望者が少ない場合はその年はその授業は開講されません。ただし、生徒の希望をできるだけかなえるために、大学受験に必要な科目や外部講師や地域にご協力いただいている科目などで、10名以下でも開講することもあります。

6. 国際交流について、どこまでが必修でどこまでが希望なのか？

- 生徒全員が必修で行う活動は下記の通りです。

Mint-Glocal(全校講演会)、国際理解講演会、Meet the World(1年次多文化交流プログラム)、校外学習インド大使館訪問(1年次)、Mint-Chat(1・2年次国際交流を含むさまざまな課題に関する分科会)

- 希望者が行う主な活動は下記の通りです。

インド学生交流、マレーシア学生交流、ミャンマー理解講習、留学生Walking、寿町炊き出しボランティア、フィールドワーク(東京・横浜)、YSF(学生会議)への参加、南三陸ボラツアー、マレーシア研修(交流校訪問)、上海研修(姉妹校交流)、ランチトーキング

7. 海外研修の費用はいくらですか？

:円安等の影響もありますが、令和6年度は3泊5日のマレーシア研修、2泊3日の上海研修ともに約20万円です。

8. 指定校推薦はどのように選考されますか？

:大学・学部ごとに条件がありますので、その条件を満たしたうえで、出席状況、学業成績、学校生活での取り組みなどを総合的に判断しています。

9. 指定校推薦について、また具体的な進路状況(学部)について教えてください。

:令和6年3月卒業生は、4年制大学に37名(全体の24.3%)、短期大学に2名(同50%)、専門学校に5名(同12.2%)指定校推薦で進学しています。学部についてはさまざまな学部の指定校があります。ただし、毎年変更しますので、今いただいている指定校推薦枠を卒業年度にいただけるかはわかりません。一部になりますが、学校説明会で配布のデータブックに記載してありますので、ご覧ください。

10. 出身中学校などは公表していますか？

:毎年、さまざまな中学校から入学しています。令和6年4月入学では、123校から入学しています。

11. 横浜市外受検者が(令和6年の場合)18人よりが少なかった場合どうなるのでしょうか？

:入学者選抜では学区外だけで選考をするわけではなく、市内受検者も合わせて合格の基準を決め、合格候補者の中で学区外は最多で8%までの人数合格となります。学区外の受検者が少なくても多くても合格の基準を満たしていなければ合格することはありません。学区外受検者が50名いて、そのうち全受検者の合格基準を満たした人が10名しかいなければ10名だけが合格になります。最多数が8%であり、必ず8%の人数学区外から合格するわけではありません。

12. 令和6年度の学区外から受験した生徒の合格平均点と、内申点の平均点が知りたいです。

:合格点等は公表しておりませんが、上記11の説明より、市内受検者と大きく変わることはありません。

13. 各部活動のマネージャーの人数を教えてください。それぞれの部の男女の人数を教えてください。

:すべての部にマネージャーがいるわけではありません。また男女別の集計はしておりません。特定の部についてお知りになりたい場合は個別に電話でお問い合わせください。

14. 男子バレーボール部が創設されることはありますか？

:令和4年度まで男子バレーボール部も活動していましたが、現在は男子部員がいません。入学後希望があれば活動可能ですが、少人数の場合、女子と一緒に活動します。

15. 昨年度の学費についての参考資料はありますか？

:入学選考手数料:2,200円 入学金:5,650円 1か月あたり授業料:9,900円  
所得に応じ授業料負担がなくなる就学支援金制度、家計急変に対応した授業料減免制度があります。  
なお、令和6年4月入学の生徒から、入学時に新入生諸費用として27,891円徴収しました。  
そのほか、制服代や教科書代などが別途入学時に必要となります。

16. バイトは可能ですか？

:バイトを行うことは可能ですが、バイトを行う際には、学校生活と両立できることをよく考えてもらい、家庭でも話しあってもらっています。

17. 動物関係の体験授業などはありますか？

:ありません。

18. 食堂メニューの価格について教えてください。

:令和6年8月現在の一部メニューを紹介すると下記の通りです。  
ばかうまチャーハン440円、オムライス660円、釜玉うどん440円、唐揚げカレー:550円  
ちょこっとサイズうどん、ちょこっとカレーともに215円などです。(上記令和6年8月25日までの質問分)

## 追加(11月分)

19. 過去に合格した生徒の最低内申点や当日の最低合格点を教えてほしい。

:合格最低点については公表していません。

20. オーストラリアへの留学やマレーシアでの海外研修は希望する生徒さんなら誰でも参加できるのですか?どのような選考をしますか?

:マレーシアへの研修旅行は学校の代表として派遣します。学校の代表としてふさわしい学習態度、生活態度であるか、研修旅行へ課題意識を持って参加する意欲があるかを面談等で確認し、選考します。募集定員内であれば、上記の条件を満たした人は誰でも参加できます。オーストラリアへのターム留学も学校のプログラムであるため、帰国後に授業についていける学力や生活態度を勘案し、送り出しています。令和6年度は希望者は全員参加できました。

21. 学区外から一次選抜で受験して、もし不合格だった時に二次選抜でまた受験してもいいのでしょうか?

:選抜方法への誤解があるようです。二次選抜と二次募集を混同されているのではないのでしょうか。

募集や選抜方法に関しては、下記神奈川県の高校入試に関するページをご参照ください。

<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/dc4/nyusen/nyusen/kanagawa.html>

22. どこの説明会でも、採用している教科書について、選定理由含め、話してくれる学校はなく、貴校もそうでした。非公開なのか、または、高等教育になると、教科書自体は軽視で、教員の話すこと主軸のため何でもいい、とかなのでしょうか。

:「高等学校において使用する教科書は、各学校の特色、生徒の学習実態や興味・関心及び進路希望等を踏まえ、かつ、各教科・科目の目標の実現を図るために最も適切と思われるものであること」という採択方針が横浜市教育委員会から出されています。本校でもその方針に基づき、毎年各教科で話し合いをして授業で使用する教科書を選定しています。一部の学校設定科目では検定教科書がないので市販のテキストや教員が作成したプリントなどを用いていますが、その他の授業では教科書の内容を軸に授業を展開しています。

23. ダンス部は経験者ではないと、ついていくのは難しいですか?

:上級生やコーチが指導しますし、自分で練習に真剣に取り組めば楽しく活動することができます。